

荒川区商連ニュース

No.241
2015.10.31

発行

荒川区商店街連合会
〒116-0002
荒川区荒川 2-2-3
荒川区役所 6階
産業振興課内
TEL 03-3803-3003
FAX 03-3802-3646
発行人 小野塚 鷹一

編集

諏訪山デザイン事務所
Eメール：
arakawa@j-passage.com

本号の主な内容

- 1～2＝商業感謝まつり&プレミアム付きお買い物券予定
- 3～5＝荒川区の商店街は今！／地区別商店街役員懇談会報告（第3回尾久・日暮里地区）
- 6＝フロム区役所
- 7＝ニュース、広域型商店街支援事業、区商連青年部だより
- 8＝商店街秋の売り出し・イベント活動

●平成27年度荒川区商業感謝まつり

荒川区と東商荒川支部が後援、荒川区しんきん協議会の協賛

◆概要◆

方法は抽選売り出し。期間は12月25日までの一定期間（参加商店会ごとに決定）。
景品は左囲みの通り。

広報宣伝は11月21日に区報へ掲載（区内8万部配布）及び区ホームページ、11月25日に新聞折り込みチラシ（7万枚）配布、参加店で掲示するポスターなど。

* * *

歳末の商業感謝まつりは共通の企画で区等の支援を受け、区内の商業者を消費者にアピールする機会です。今年も積極的に活用し商店街の集客力を増やしましょう。

◆活用のポイント◆

①店頭には必ず参加店の掲示を
この店で抽選券がもらえる、という情報発信が来店動機の力になります。いくら買ったら抽選券がもらえる、という進呈基準を積極的に明示しよう。

②お店の販促活用には積極的に
抽選券進呈の際は、景品に関する温泉やカラオケの話題などでお客様と積極的な対話を…。大型店との差別化の手段としても、お客様との積極的な対話を重視した販売手法をこの機会にもっと取り入れましょう。

◆景品内容◆

- ①修善寺温泉Ⅱ日帰りバス旅行
2月14日（日）、2月21日（日）
ペア113組（10口あたり1組）
- ②明治座新春特別公演（主演／藤あやこ・伍代夏子）。1月24日（日）
夜の部 ペア113組（10口あたり1組）

- り1組）
- ③東京デイズニースーツポートバス
ポート券ペア226組（10口あたり2組）
- ④区内共通お買い物券（500円）3390名（10口あたり30枚）

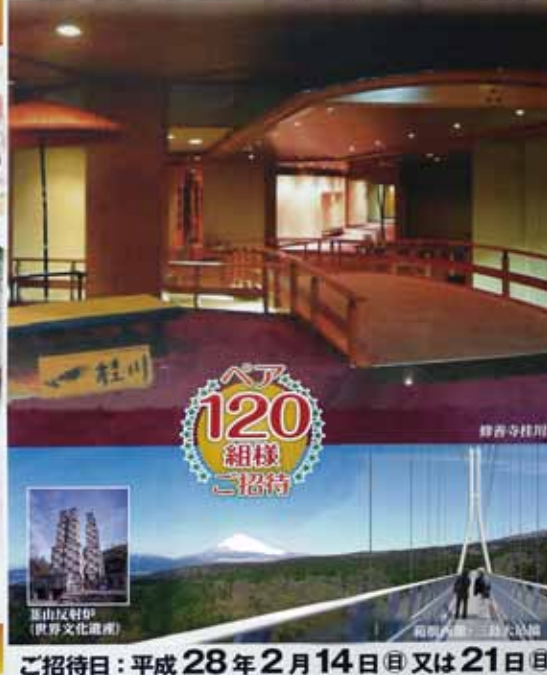
年末の謝恩販促に活用を!

商業感謝まつり&プレミアム付きお買い物券

明治座1月特別公演



修善寺温泉日帰り旅行



明治座特別公演イメージチラシ&バス旅行の修善寺温泉

荒川区の商店街は今!

第3回



地区別商店会役員懇談会報告

尾久・日暮里地区



<尾久地区商店会>

- ① 鬼怒電通り商工会
- ② 尾久本通り商店会
- ③ おぐざん商店街(振)
- ④ 熊野前商店街(振)
- ⑤ 川の手もとまち商店会
- ⑥ 女子医大通り宮前商店会
- ⑦ 小台大通り商店街(振)
- ⑧ 小台橋みずき通り商店会
- ⑨ 小台本銀座商店会
- ⑩ 小台本銀座柳会
- ⑪ 遊園地通り商興会

<日暮里地区商店街>

- ⑫ 正庭商栄会
- ⑬ かんかん森商興会
- ⑭ 日暮里銀座実業会
- ⑮ 日暮里銀座友交会
- ⑯ 日暮里中央通り協力会
- ⑰ 日暮里中央商業会
- ⑱ 親交睦商店街(振)
- ⑲ 三河島駅前宮地通り商友会
- ⑳ 道灌山通り商和会
- ㉑ 日暮里駅前商栄会
- ㉒ サンマークシティ日暮里商店会
- ㉓ 西日暮里駅前商店会
- ㉔ 冠新道商興会

<大型店>

- Ⓐ ライフ東尾久店
- Ⓑ オリニック西尾久店
- Ⓒ コモディイイダ西尾久店
- Ⓓ スーパーバリュー西尾久店
- Ⓔ 東武ストア西尾久店
- Ⓔ いなげや荒川東日暮里店
- Ⓕ いなげや荒川西日暮里店
- Ⓖ マルエツ西日暮里店
- Ⓗ ロピア日暮里店

■出席者(上写真左から)

- 日暮里銀座実業会 袴田 機彦会長
- かんかん森商興会 小森谷雅生会長
- 女子医大通り宮前商店会 二瓶 功 会長
- 小台本銀座商店会 内野 国富会長
- 司会 居串俊男 区商連広報委員長
- 旭電化通り商光会商店街(振) 橋山 健一 理事
- 冠新道商興会 橋山 健一 理事
- 日暮里中央商業会 土田 尚広 会長
- 熊野前商店街(振) 石坂 渉 理事
- ” 原田 勝彦 理事

■日時 10月1日(木) 午後2~4時

■会場 セントラル荒川ビル4階
荒川区産業経済部研修室

区商連ニュースでは、地区商店街の現状と今後について、町屋・荒川地区の商店会役員さんたちに懇談会形式でお聞きしました。

現況

司会(居串) 台風も近づく天候での開催にも係らず、多数の参加ありがとうございます。早速ですが、各商店街の加盟店や消費者動向などの現状からお話し願います。

◆物販店の閉店で会員数も減少傾向

石坂(熊野前商店街) 最近、間口の広い店舗が閉鎖した。その後の空き店舗の活用策も多様化している。
 原田(熊野前商店街) 生鮮等を扱う物販店は苦戦しているが、時代に合わせ個性的な店舗も出てきた。
 土田(日暮里中央商業会) 当商店会では物販が少なく、ほとんどが飲食関連のお店、中心の繊維街は若い学生等がターゲットで、それに伴いイタリアンのお店が出店、商店街全体に客層が若くなっている。
 橋山(冠新道商興会) 現在、会員数は84店舗、そのうち物販は27店舗、最盛期は158店舗もあったが、経営者が高齢化し閉店すると、店舗が住宅になるケースが多い。イベントの際は2千人以上の来街があるが日常の売り上げにはつながっていない。
 袴田(日暮里銀座実業会) 商店街は来年、設立90周年になる。10年毎に記念誌を発行しているが、これからも継続して発行する。当商店会もやはり物販店は減少している。



熊野前商店街(振)

小森谷(かかん森商興会) 商店会は賛助会員を含め現状約20店舗。家業の酒屋の例で述べると、酒販店は増加、ただ個人商店でない酒販売が多く、街なかの酒屋の経営は苦しい。しかし、防犯・防災の面からも地域コミュニティにはこれらの個人商店がこれからは必要はず。
 二瓶(女子医大通り宮前商店会) 商店会加入店舗は40店を超えるが、活動に参加しているのは8〜9店舗、毎年イベントは継続、多くの来場者で賑わうが、日常の来街にながっていないのが現実と思う。
 内野(小台本銀座商店会) 当商店会は最盛期には80店舗を超えていたが、現在は23店舗に減少。経営者の年齢も70歳代が4割、さらに、そのほとんどが後継者なし。それらが廃業すると借り手難もあり、空き店舗でなく住宅化する。商店会の組織維持面もあり、イベントは盆暮れの売り出しのみに絞り継続、本年度に振興組合を解散し、任意団体になった。

商店街事業

司会 今年、荒川では毎年恒例の10%のプレミアム付きお買い物券とは別に、20%のプレミアム付きお買い物券が総額3億円の規模で実施された。商店街事業と併せてプレミアム付きお買い物券の取り組みや効果、状況等もお話し願います。

◆商店会への未加入店舗が問題

石坂 毎年実施しているプレミアム付きお買い物券より高いプレミアム率だったことで、消費者には好評だった反面、商店会での販売額が多くなり、例年のように即日完売とはならなかった。
 原田 実際の所、商店会として売り切るまで2週間ほど掛かった。
 土田 今まで当商店会はお買い物券をやらなかつたが、20%のプレミアムという事もあり今回初めて取り組み、1千万円を販売した。やはり即日完売ではなかつたが、それでも10日ほどで売り切った。お買い物券の商店街での使用状況は、最初のひと月で約400万円分回収、売り上げ効果は高かったと評価している。
 橋山 お買い物券の発売日前に、事前PR用の大型ポスターを50枚製作、各所に掲示し告知をおこなった。その効果もあり、発売当日の午後2時には完売できた。



小台本銀座商店街

袴田 今回はお買い物券発行額が今までの約3倍になった事で、やはり販売には苦労した。荒川区としては大型店がないことからやはり区の商店街キャパとしては例年の金額程度が適正なのかと感じた。
 小森谷 商店会の会員数が少ないため、会員店でのお買い物券の回収は会で発売した額の50%どまりだと思われる。業種や店舗の少なさもあるが、すこしでも多く使って頂ける工夫も今後の課題としたい。
 二瓶 今回、商店会では700万円販売したが、即日完売だった。また、回収状況から確認すると、既存のお客様に加えて、新規の若い世代が多く、実施した効果が見えてやりがいがあった。
 内野 我々の商店会は会員数は少ないが、発売前から事前PRを積極的におこなった。その効果もあり、1千万円を完売、その後も買えなかつた方から問い合わせが多くあり、更に百万円を追加販売できた。

課題&今後

◆プレミアム付きお買い物券は地域と共存する商店街に必要

司会 今回のプレミアム付きお買い物券は隣接の台東区を始め、全国規模で実施されたが、多くは大型店を含んだ事業になっていて、発行額が多くて商店街と大型店を併せた利用額で、商店街利用分は少なくなる。

荒川区商連は、加盟商店街の利用に限って発行、さらに発売や運営も商店街独自で取り組んでいる。お買い物券の利便性では、消費者から異論が出るかもしれないが、商店街としてこのことは誇れるのでは。

近年、どこの商店街も後継者難や経営者の高齢化など、問題は多く抱えている現状であるが、各商店会事業の活動状況など、課題や今後についてお聞きしたい。

◆時代の変化に対応する商店街

石坂 近年、サーフショップが開店した。ここは当然、今風のネット販売も力をいれているようだ。また、新しい業態として、曜日によって経営者が変わる若い世代によるシェア経営形式のカフェもできた。

原田 商店街としては空き店舗を活用したフリーのレンタルスペースを運営している。もともと街なか休憩

所として設置したが、子育て世代のための子どもカフェやハロウィンパーティーの会場など活用が広がったのは、よい変化と考えている。

土田 スタンプラリーのイベントを行っているが、手作りの織維用品を目的に来街が多い地域性もあり、イベントは効果が低いようだ。顧客へ直接のDMを活用するお店も多い。

橋山 賑わっている駅反対側の谷中のような文化拠点が欲しい。桜祭りや盆踊り、売り出しと行ったイベントは続けていく。現在の役員28名中、女性役員が半数いるが、店舗経営者でなく普通の民家の協力者で、この地域ボランティア力で商店街イベントが出来ている。

袴田 地域の電線地中化工事が進んでいて、現状の大きく育ったイチヨウの街路樹を、低木のつつじへの植え替えで広がるスペースを活かし、バリアフリー歩道の整備する等を、行政に陳情中。イベントは朝市、富くじ、クリスマススタンプ等続けて行く事が大切と考えている。

小森谷 会員数が少なくなったが、運営に協力的な会員が多いので何とか維持している。小さい組合のため会費が高い、それを理由にやめる会員もいる。地域と共存する商店会として自治会が開催する桜まつりに協力しているが、この負担も今後の運営課題となっている。

二瓶 商店会費の問題であるが、月



女子医大通り宮前商店会



冠新道商興会

額3千円で設定しているが、新規加入は2千5百円にする等、加入しやすくしているが、それでも増えないのが現実。イベントも実施する中で、経費的にも商店街運営は難しくなっている感じを持っている。

内野 先の話と重複するが、会員の減少で振興組合を今年6月に解散、任意団体となった。幸い商店会が使っていた会館は区の地域災害施設になった。今後もやめる店舗は出ると思うが、店舗で残しても借り手が見つからないリスクが高く、住宅になるのが現状だ。会として益暮れの

最小限の売り出しは行うが、維持経費の節減もあり、それ以外のイベントをやる予定はない。

◆今後の地域テーマとして防犯カメラの設置を推進

最後に防犯カメラの話が出た。地域の安心安全に役立つ防犯カメラは区も設置を推進している。設置には商店会単独より、地域自治会と連携すると多くのメリットがある。

編集後記 今回で懇談会特集はひとまず終了となる。紙面の都合もあり概要の掲載とさせて頂いた。



日暮里中央商業会



日暮里銀座実業会



かんかん森商興会

若い力を個店の活性化に！

都立荒川商業高等学校『レガロ工房』が

増田園「華栄(KAEI)」のパッケージをデザイン

有限会社増田園（代表増田龍介氏 小台橋みずき通り商店会）は、フレーバー煎茶の新商品開発に取り組み、この度、フレーバーティーシリーズの新ブランド「華栄(KAEI)」を発売した。「華栄」は、ハイビスカス、ラベンダー、ジャスミンなど10種類の風味が楽しめる。このパッケージデザインを都立荒川商業高等学校の模倣株式会社『レガロ工房』が手がけ、好評を得ている。

■老舗の新たな魅力づくりをサポート

これまで増田園の商品パッケージは、「良い製品には、素晴らしいデザインがなくてはならない。」との信念のもと、人間国宝 芹沢銈介氏によるデザインを用いてきたが、新ブランドの発売にあたり、「若い世代に日本茶の美味しさを伝えたい。もっと気軽にお茶を飲んでもらいたい。」という想いから、『レガロ工房』にパッケージデザインを依頼した。

『レガロ工房』の15名の生徒たちは、それぞれの感性を活かしたデザイン画の作業に着手し、学業の合間を縫って検討を重ね、絞り込んだいくつもの原案を増田園に提出した。その後、増田園との話し合いを重ね、商品コン

セプトにマッチしたデザインを完成させた。

同校の野村頼和主幹教諭は、これまで先輩たちが残してきた作品の蓄積により、生徒の取り組みやレベルも年々向上している。今後は商店街等との連携をさらに深め、ポスター以外のものにも取り組みたいと前向きである。

■区内商店街と『レガロ工房』の連携

『レガロ工房』は、商店街実習の一環として、毎年、小台大通り商店街（振）・小台橋みずき通り商店会・東京女子医大通り宮前商店会などのポスター制作や商店街キャラクター（小台大通り商店街「姫りん」、東京女子医大通り宮前商店会「お宮ちゃん」）のデザイン等を行ってきた。その他

にも、商店街イベントへの協力など地域の方々に寄り添って積極的に取り組んでおり、区内商店街の活性化に生徒たちの新たな視点や発想を大いに活用したいところである。



東京女子医大通り宮前商店会のイメージキャラクター「お宮ちゃん」



新ブランド「華栄」(KAEI)のポスターデザイン

新ブランド「華栄」(KAEI)の10種類のパッケージ



お店に華やかなムードを演出する!!

製造卸

旗・幕 のれん 四季の装飾
Xマス用品・七夕飾り
提灯・ポリ造花

装飾造花

カマトシ

〒121-0064 足立区保木間1-8-15
TEL 3883-8146(代)

東京都知事より功労者表彰

荒川区商連会長である小野塚鷹一氏が10月1日に、荒川区青色申告会会長として、東京都知事より東京都功労者表彰された。

区振連ボウリング大会開催

荒川区振連では、10月28日に王子駅前サンスクエアボウルで恒例のボウリング大会を開催。

今回は11チームが参加。団体の部では優勝はコッ通り商店会Aチーム、準優勝は区商連青年部Bチーム、3位は荒川区中小企業診断士チーム。



団体の部



個人の部

個人の部では優勝はコッ通り商店会の石井友広さん、準優勝は南千住仲通り商店会の佐藤光一さん、3位は区商連青年部の岡安春雄さんでした。また、ハイゲーム賞（スクラッチ）はコッ通り商店会の石井友広さんが227の高スコアで受賞。

平成27年度東京都広域支援型商店街事業

松尾芭蕉なりきりウォーク、 始まりの地 音楽祭、 俳句コンテストを開催！

10月11日（日）、下町文化街道今昔めぐりのタイトルで本年度の広域支援型商店街事業が開催された。

イベントでは、参加者が松尾芭蕉なりきりウォークとして芭蕉の衣裳で奥の細道始まりの地を歩いた。当日は曇空、時折の小雨も風情を盛り上げるなど、芭蕉ゆかりの史跡巡りを楽しんだ。他にも音楽祭やパレー

ド、俳句コンテストが南千住駅前を中心におこなわれた。

広域支援型商店街事業は今回の荒川区の他、10月4日は足立区の青井駅でスマイルフェステバル、12日は台東区浅草かつぱ橋周辺でお成り街道かつぱ街道イベント、17日同じく浅草国際通りで浅草の歴史パレード等が開催される。



イベントガイドブック

区商連青年部だより ⑳

◆青年部活動の発信力アップ を目的にネット連携を計画

区商連青年部は、インターネットを媒体に荒川区内のタウン情報をPRしている「ARKAWA102」と連携協力することを検討している。連携により青年部の活動と併せ、商店街のPR力の強化が目的。

「ARKAWA102」には荒川の地域情報の他に、銭湯やバリヤフリーなどのユニークな内容が掲載されている。ネット検索は「あらかわ102」で表示できる。



ウォーク途中の芭蕉・旅立ちの句碑がある素盞雄神社にて



しんきんキャッシュカードなら、
全国約7,600店舗、約19,900台のCD・ATMのご利用が手数料無料。
全国にネットワークを持つしんきんならではのサービスです。

ゼロネットサービス時間帯 平日 8:45～18:00 入金・出金

※本サービスの対象とならない信用金庫CD・ATMが一部ございます。

☺☺ Face to Face

荒川区しんきん協議会

●朝日信用金庫 ●城北信用金庫 ●巣鴨信用金庫 ●瀧野川信用金庫 ●東京東信用金庫 (五十音順)

H24.4現在

あらかわ秋の商店街イベント

緑日大会 9月5日(土) 14時～17時
 ジョイフル三の輪 三の輪銀座商店街(振)



開催日に使える緑日券は9月1日からお買物時に商店街の全店で無料進呈。当日も先着100名の中学生以下のお子様に緑日券をプレゼント。家族連れを中心に商店街各所で射的やヨーヨー釣り、輪投げなどを楽しむお子様連れで夕方まで盛況だった。

あらかわ佐渡おけさ祭り 荒川区にぎわい創出事業
 9月27日(日) 10時～17時30分 冠新道商店街



今までのおけさパレードを、荒川区と佐渡市の友好都市交流を記念し祭りとしてリニューアル、防犯・防災パレード、木遣り、鬼太鼓、佐渡おけさ踊りほかを開催。会場では屋台や新潟物産展、金の延べ棒つかみ取りの体験コーナーも実施、多くの来場者で賑わった。

宮前わくわくコミュニケーション
 10月11日(日) 東京女子医大通り宮前商店会



10時30分～14時
 今年は時折、傘も開く小雨模様での開催となったが、商店街を中心に東京女子医大病院を始め地元の町会、学校、企業、行政等が一体となり地域に根付いたイベントとして開催されている。抽選会や健康講座、野菜即売会など今回も多くの人で賑わった。

17周年記念イベント 10月12日(祝日)
 べるぼうと汐入商店街(振) 10時～15時



汐入地区の開発と共に歩んできたべるぼうと汐入商店街の記念イベントで地域自治会と連携し開催した。ステージの演目は地元和太鼓や高校のブラスバンド演奏、モダンダンスなど多彩。商店街は秋晴れの中、観客の手拍子や歓声があふれた。

まちやアベニュー秋の収穫感謝祭
 10月11日(日)～18日(日)、パレード・抽選会:18日12時～16時
 荒川銀座商和会商店街振興組合(まちやアベニュー)



尾竹橋通りを片側交互通行にして、デキシージャズバンドを先頭に商店街を「がんばろう日本!町屋から元気に」のスローガンでパレード。恒例の高級松坂牛や新潟産新米、野菜詰め合わせなどが当たる福引き抽選会や水害復興支援募金も開催。

秋の味覚まつり 10月10日(土)～17日(土)
 ※抽選会は17日14時～15時
 小台大通り商店街(振)(あびるロード)



1000円以上のお買物でイベント券進呈。この券でお米や秋の味覚のくだものがあたる巨大ガラポンと焼きそばやとうもろこしなど秋の味覚進呈、W特典で秋の味覚祭りを開催。抽選日は商店街のゆるキャラも登場、抽選に多くの人の行列ができ大盛況だった。

なかまちオータムフェスタ・こども店長 & ハロウィンパレード
 9月25日(金)～26日(土) 12時～18時
 10月24日(土) 14時～17時
 荒川仲町通り商店街振興組合



恒例の「1日子ども店長」、地元の第三峡田小6年生が商店街のお店の店長に。ハロウィンウォークは昨年に引き続き開催。仮装で参加の子供たちにはお菓子のプレゼント!スタンプラリーではキッズアニア利用券などが当たる大抽選会を実施。

夢をかなえるパートナー

城北信用金庫
 Johoku Shinkin